情報処理工学科カリキュラムマップ

	育成すべき知識・能力	1. 基礎			2. 専門分野					3. 汎用的技能（応用的能力）		4. 態度・志向性（道徳的能力）				5. 総合的な学習経験と創造的思考力
		1-1. 数学・自然科学	1-2. 自然科学	1-3. 工学基礎	2-1. 情報基礎	2-2. 情報処理	2-3. 情報技術	2-4. プログラミング	2-5. 社会的通用	3-1. 課題発見・解決力，論理的思考	3-2. コミュニケーション・スキル	4-1. チームワーク，自己管理力	4-2. 倫理観	4-3. 市民としての社会的責任	4-4. 生涯学修力	5. 創成能力（システム設計）
	到達目標	数学に関する知識を示すことができる。	自然科学に関する知識を示すことができる。	基幹工学に関する知識を示すことができる。	情報処理に関する基礎知識を示すことができる。	情報処理に用いる適切な技法やツールを選択し、適用することができる。	コンピュータやネットワークの基礎知識を示すことができる。	現実的な問題を解くためのプログラミング能力を示すことができる。	学習した知識を実際の技術と関係づけて理解していることを示すことができる。	問題解決に必要な情報を収集し、それを基に考えることができる。	日本語（や英語）の文章を読んで内容を正しく理解することができる。また、自分の考えを適切に文書や口頭で説明でき、そのために有用なプレゼンテーション能力を身につけている。	協調性を有しており、科学的・技術的課題に対し、チームワークにより問題設定・解決ができる。自分に与えられた仕事を達成するために、自己の体調・時間を管理することができる	技術者倫理の知識があり、自己の技術行為に責任を持つことができる。	幅広い分野の上に立ち、実務をこなしていく上で必要な行動、判断が自立的にできる。	情報の専門知識を基に、自主的継続的に学習する能力を身につけている。	習得した知識を用い、他者と協議をしながら問題を解決する方法を計画し実行することができる。
国語基礎Ⅰ／Ⅱ										○	◎				○	
日本語表現法＆基礎演習										○	◎				○	
英語表現法＆基礎演習										○	◎				○	
英語特別演習										○	◎				○	
英会話初級										○	◎				○	
保健体育Ⅰ／Ⅱ												○		○	◎	
生涯スポーツⅠ／Ⅱ												○		○	◎	
日本語のはじまり										○	◎				○	
社会と経済のしくみ										○				◎	○	
企業経営学										○		◎			○	
くらしと法律													◎	◎	○	
地球環境論				◎									○	◎		
地域産業学										◎	◎	◎		○		○
キャリアデザインI										○	○	○		◎	○	
キャリアデザインⅡ										○	○	○		◎	○	
企業研修Ⅰ／Ⅱ											○	○	○	◎	○	
数学演習		◎	○													
線形代数学&演習		◎	○													
線形代数学A		◎	○													
微分積分学		◎	○	○												
応用数学Ⅰ		◎	○	○												
応用数学Ⅱ		◎	○	○												
確率・統計		◎	○	○	○	◎				○						
工学基礎演習Ⅰ				○	◎	○	○		◎		◎	◎			◎	
工学基礎演習Ⅱ					◎	○				◎	◎	◎				
機械工学概論				◎												
電気工学概論				◎												

情報処理工学科カリキュラムマップ

	育成すべき知識・能力	1. 基礎			2. 専門分野					3. 汎用的技能（応用的能力）		4. 態度・志向性（道徳的能力）				5. 総合的な学習経験と創造的思考力
		1-1. 数学・自然科学	1-2. 自然科学	1-3. 工学基礎	2-1. 情報基礎	2-2. 情報処理	2-3. 情報技術	2-4. プログラミング	2-5. 社会的通用	3-1. 課題発見・解決力，論理的思考	3-2. コミュニケーション・スキル	4-1. チームワーク，自己管理力	4-2. 倫理観	4-3. 市民としての社会的責任	4-4. 生涯学修力	5. 創成能力（システム設計）
	到達目標	数学に関する知識を示すことができる。	自然科学に関する知識を示すことができる。	基幹工学に関する知識を示すことができる。	情報処理に関する基礎知識を示すことができる。	情報処理に用いる適切な技法やツールを選択し、適用することができる。	コンピュータやネットワークの基礎知識を示すことができる。	現実的な問題を解くためのプログラミング能力を示すことができる。	学習した知識を実際の技術と関係づけて理解していることを示すことができる。	問題解決に必要な情報を収集し、それを基に考えることができる。	日本語（や英語）の文章を読んで内容を正しく理解することができる。また、自分の考えを適切に文書や口頭で説明でき、そのために有用なプレゼンテーション能力を身につけている。	協調性を有しており、科学的・技術的課題に対し、チームワークにより問題設定・解決ができる。自分に与えられた仕事を達成するために、自己の体調・時間を管理することができる。	技術者倫理の知識があり、自己の技術行為に責任を持つことができる。	幅広い分野の上に立ち、実務をこなしていく上で必要な行動、判断が自立的にできる。	情報の専門知識を基に、自主的継続的に学習する能力を身につけている。	習得した知識を用い、他者と協議をしながら問題を解決する方法を計画し実行することができる。
情報数学		○	○	○	◎		○		○							
IT基礎				○	○	○	○		◎					◎		
情報倫理				○	○				◎				◎	○		
情報セキュリティ		○		○	○	○	◎		○	○			◎	○		
情報リテラシ演習					◎	◎									○	
プログラミング基礎演習		○		○	○	◎		◎	◎	○						◎
ネットワーク基礎				○	○	○	◎		○	○			○			
ネットワーク				○	○	○	◎		○	○			○			
計算機概論				○	○	○	◎		○							
アルゴリズムとデータ構造		○			○	○	○	◎	○	○						
情報理論基礎		○		○	○	◎	○	○		○						◎
オペレーティングシステム				○	○	○	◎		○							
プログラミング演習Ⅰ					◎	◎	○	◎	○							○
プログラミング演習Ⅱ					◎	◎	○	◎	○							○
プログラミング演習Ⅲ					◎	◎	○	◎	○							○
データベース演習					○	◎			◎	○						
マルチメディア			○	○	◎		○		◎				◎	◎		○
コンピュータグラフィックス			○		◎	○			◎	○						
画像処理			○		◎	○			◎	○						
Webデザイン						◎	○		◎	○	○					
CAD			○	◎	○	○			◎	◎				○		○
情報処理基礎実験			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎
情報処理実験Ⅰ			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎
情報処理実験Ⅱ			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎
卒業研修			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎